



表紙の写真

川原寺 世界遺産構成資産候補

川原寺は斉明天皇の飛鳥川原宮の故地に天智天皇が母斉明天皇の菩提を弔うために建立された古代寺院です。飛鳥時代には飛鳥寺、薬師寺、大官大寺と並び飛鳥の四大寺院に数えられるほど隆盛を誇っていたことがわかります。川原寺では天武天皇が書生たちを集めて初めて写経が行われた寺院としても知られ、現在も多くの方が川原寺（写経道場）を訪れています。

≡ 新年度 最新号! ≡

CONTENTS / もくじ

- P.2 令和8年第1回定例会
- P.5 トピックス
- P.6 一般質問
- P.10 委員会審査について
- P.12 お知らせ



明日香村

だより 議会

No. 13



明日香村議会
ホームページ

2026年6月発行（第13号）



審議結果

議案の審議結果

令和8年第1回定例会が、3月4日から3月18日までの15日間の会期で行われました。本定例会においては、条例の制定・改正・廃止や、令和7年度補正予算並びに令和8年度当初予算、さらにその他の案件などが上程され慎重な審議がなされました。

以下、議決結果を報告します。

議会の動き [令和8年 第1回定例会]

日	月	火	水	木	金	土
2/15	16	17	18 議会運営委員会	19	20	21
22	23	24	25	26 全員協議会	27	28
3/1	2	3	4 開会	5	6	7
定例会						
8	9 一般質問	10 一般質問予備日	11 文教厚生委員会	12 総務経済委員会	13	14
定例会						
15	16 世界遺産委員会	17	18 閉会	19	20	21
定例会						

令和8年第1回定例会

会期：3月4日から3月18日までの15日間

令和7年度補正予算 当初議案

令和7年度明日香村一般会計補正予算（第6号）の専決処分の報告について



承認第1号

概要

映画制作支援や衆議院議員選挙の実施費用（計2,710万円）について報告を受け、承認しました。

条例改正 当初議案

明日香村行政組織条例の一部を改正する条例案について



議案第1号

概要

行政計画や財政運営の基礎となる統計事務を、全庁調整を担う総務財政課へ集約し、一元的に管理するように所管を変更しました。

条例改正 当初議案

議案第2号
明日香村の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について 全会一致
可決

概要
 社会情勢（人事院勧告）に合わせ、役場職員の通勤手当（上限引上げや駐車場手当の新設）や管理職手当を適正化しました。

議案第3号
明日香村火入れに関する条例の一部を改正する条例案について

概要
 大規模な林野火災を防ぐため、火入れを制限する条件に「林野火災注意報・警報」を新たに追加し、防災体制を強化しました。

議案第4号
明日香村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案について

概要
 国の基準改正に伴い、非常勤消防団員らが公務で負傷した際などの補償額（補償基礎額）を引き上げ、処遇を改善しました。

令和7年度補正予算 当初議案

議案第5号
令和7年度明日香村一般会計補正予算（第7号）について 全会一致
可決

概要
 認定こども園の整備や農家支援など、年度内の事業実績や進捗に合わせ、予算額の最終調整（約9,377万円の減額）を行いました。

議案第6号
令和7年度明日香村整備基金特別会計補正予算（第1号）について

概要
 整備基金の運用実績に基づき、基金への積立額や事業費の精算（約374万円の増額）を行いました。

議案第7号
令和7年度明日香村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について

概要
 実際の医療費給付実績などに合わせ、予算額の精算（2,200万円の減額）を行いました。

議案第8号
令和7年度明日香村飲料水供給施設事業特別会計補正予算（第1号）について

概要
 修繕費などの実績に基づき、予算額の精算（620万円の減額）を行いました。

令和8年度当初予算 当初議案

議案第9号
令和8年度明日香村一般会計予算について 全会一致
可決

概要
 福祉や教育、道路整備といった村の基本的な行政サービスを支えるため、令和8年度の一般会計予算は、前年度より2億6,200万円（5.3%）多い52億300万円で成立しました。

議案第10号
令和8年度明日香村整備基金特別会計予算について

議案第11号
令和8年度明日香村国民健康保険特別会計予算について

議案第12号
令和8年度明日香村後期高齢者医療特別会計予算について

議案第13号
令和8年度明日香村介護保険特別会計予算について

議案第14号
令和8年度明日香村飲料水供給施設事業特別会計予算について

議案第15号
令和8年度明日香村公有地等住宅開発事業特別会計予算について

議案第16号
令和8年度明日香村下水道事業会計予算について

議案第10号から議案第16号の概要

概要
 国民健康保険、介護保険、下水道など、特定の目的ごとに管理する7つの特別会計予算（計約21億2,528万円）を決定しました。

令和8年度
予算情報公開中



スマートフォン等から
ご覧いただけます



予算情報 HP

その他 当初議案

明日香村幼保連携型認定こども園整備工事請負契約の締結について

全会一致
可決

議案第17号

概要

「明日香村幼保連携型認定こども園整備工事」を、株式会社中川組と約2億386万円で契約することに決定しました。

明日香村過疎地域持続的発展計画の策定について

議案第18号

概要

国の支援を活用するために必要な、令和8年度から5年間の村の発展計画を策定することに決定しました。移住促進や産業振興、子育て・福祉の充実など11分野にわたり、村の活力を維持するための施策を計画的に進めます。

同意 当初議案

明日香村公平委員会委員の選任同意を求めることについて

同意

同意第1号

概要

公平委員会委員の任期に伴う新たな委員の選任
松村 悦子(えっこ)氏
任期 R8年6月24日から4年間

諮問 当初議案

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

適任
答申

諮問第1号

概要

人権擁護委員の任期満了に伴う委員の推薦
北岡 秀晃(ひであき)氏
現在2期目
任期 R8年7月1日から3年間

令和8年第1回追加日程

同意 当初議案

明日香村政治倫理審査会委員の選任同意を求めることについて

同意

同意第2号

概要

政治倫理審査会委員の任期満了に伴う委員の再任
石田 榮仁郎(ひでじろう)氏
現在9期目
任期：R8年4月1日から2年間

明日香村政治倫理審査会委員の選任同意を求めることについて

同意第3号

概要

政治倫理審査会委員の任期満了に伴う委員の再任
北岡 秀晃(ひであき)氏
現在9期目
任期：R8年4月1日から2年間

明日香村政治倫理審査会委員の選任同意を求めることについて

同意第4号

概要

政治倫理審査会委員の任期満了に伴う委員の再任
上西 義次(よしつぐ)氏
現在9期目
任期：R8年4月1日から2年間

同意 当初議案

明日香村政治倫理審査会委員の選任同意を求めることについて

同意

同意第5号

概要

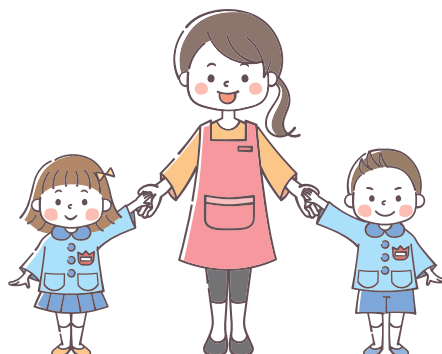
政治倫理審査会委員の任期満了に伴う委員の再任
西本 稔(みのる)氏
現在9期目
任期：R8年4月1日から2年間

明日香村政治倫理審査会委員の選任同意を求めることについて

同意第6号

概要

政治倫理審査会委員の任期満了に伴う委員の再任
和田 彰彦(あきひこ)氏
現在2期目
任期：R8年4月1日から2年間



議会トピックス

令和7年度奈良県町村議会 議長会定期総会に議長出席

3月13日（金）、奈良県市町村会館に於いて、県内の町村議会議長が一堂に会し、令和7年度奈良県町村議会議長会定期総会が開催されました。

総会では、議会活動を通じて地方自治の進展に貢献された功績として自治功労者表彰が執り行われ、その後奈良県町村議会議長会の歳入歳出予算・決算について慎重な審議がなされました。

今後の県内町村議会の議会力向上に努めてまいります。



「飛鳥ハーフマラソン2026」 スタートセレモニーに議員 出席

3月8日（日）、第5回飛鳥ハーフマラソンが開催されました。

世界遺産候補地を巡る明日香特有のコースに全国各地から2,998名のランナーが参加され、盛大に開催されました。選手の皆様は村内のアップダウンが続くかなりタフなコースを力走されました。

協賛企業の皆さまをはじめ、関係各位、そして村民の皆さまのご理解・ご協力に感謝申し上げます。



村ホームページで 会議録の公開を開始しました

令和7年第4回定例会分より、明日香村ホームページにて会議録を閲覧いただけるようになりました。

議会日よりでは誌面のスペースの関係で要約しております議員それぞれの一般質問についても全文掲載されておりますので、是非ご覧ください。



一般質問を
全文掲載



議会の内容を
詳しく確認



いつでも
閲覧可能

掲載ページ

▶ https://www.asukamura.jp/gyosei_gikai_kaigiroku.html





もりもと ただし
森本 唯史

問 認定こども園の必要性と財政負担は。

答 出生数は減少傾向、新入園児も10名を下回る状況。整備費約2.3億円のうち約7割は国費等だが、運営では年約1500万円の負担増が見込まれる。

提案 単なる施設整備で終わらせず、教育の魅力発信や移住施策と連動させ、未来への投資として位置づけるべき。

問 獣害対策の効果は。

答 年間200頭以上を捕獲するも、被害減少との明確な相関は確認できていない。

提案 捕獲中心から一歩進め、森林整備や農地管理を含めた「面」での対策へ転換が必要。

問 世界遺産登録後も続く課題は。
答 維持管理費は今後継続的に発生。固定資産税減免は年間約4500万円。

提案 国家的文化資産を守る自治

体として、恒常的財源の確保を国へ求めるべき。

まとめ
守るべきものが多い明日香だからこそ、「何を残し、何を变えるのか」が問われている。今を生きる私たちが次へ何をつなぐのか——その選択を、村全体で考えていく時期に来ていると感じている。



写真：越の門松立て

過去は8か所以上門松を作っていたが、高齢化とともに現在は2か所。越に限らずどの大字においても担い手と残すべき行事を考えていく時期に入っているように感じます。



こにし あきひろ
小西 章裕

村民の期待に応える明日香村を更に進めるために

問 自主防災組織の防災力強化について、予算を増やすのが難しいとは思いますが、普段からできる公助を考えていただきたいです。先日、防災活動を実施する際、地域の公民館では狭いので旧庁舎を防災活動目的で一日お借りしたいと相談されたところ、利用が認められなかった事例がありました。一方で、映画撮影で数日間貸出をされています。貸出はどういう基準でされていますか。防災活動への貸出も公助として検討いただきたいです。

答 現在、職員が立ち会いの下、村の事業に限定的に使用しています。旧庁舎は耐震に問題があることから安全面等を考えて利用方法を図っていく必要があり、現時点ではご理解をお願いしたいです。

問 明日香村においてDMO（観光地域づくり法人）の設立準備が進んでいますが、行政主導の官製DMOではなく、観光に関わる人の連携を支える黒子に徹し、財源も自ら引張ってくるぐらいの気概、明確な目的と戦略を持った、意味のあるDMOを立ち上げていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

答 明日香におけるDMOについては、黒子部分だけでは厳しいと認識しており、必要な資金を自分でも稼ぐことを含んだ形で立ち上げを考えています。明日香独自の形を模索していきます。

問 飛鳥ハーフマラソンにおける小中学生の沿道応援は欠席率が高いと聞きます。情操教育の一環だと聞かれますがマラソン応援だけが特別視されているように感じます。休日であることから様々な事情があると思いますので、保護者や子どもたちの意見も聞きながら、参加の在り方を検討していただきたいと思いますか。

答 欠席率が高い状況と認識しています。参加の在り方について検討していきます。



もりかわ まさひこ
森川 昌彦

西明日香エリア基本構想事業について

問 牽牛子塚古墳や宿泊施設の建設などと合わせて西明日香エリアによる地域全体の土地利用構想及び村全体の農業を支えるために必要な加工、物流機能等を有する施設整備に関わる基本構想等を作成するとはどういうことなのか。

答 2027年に星野リゾートの施設開業が予定されていること、また、2018年には長谷工ファームという企業による農業参入も実現しており、地域及び住民に対する負担が極力生まれないようにしていきたいと思います。また、企業等の進出により地域の発展に効果が増大するよう、商業的利用及び農業的利用を軸とした土地利用に対して、施設配置や推奨事項等を整理した長期的な地域発展に向けた構想を総合政策課と密に連携

を図りながら進めていきたいと考えています。

問 御園真弓一号线には歩道がないので、飛鳥駅、牽牛子塚古墳、星野リゾートの動線をきつちりと整備してはどうか。

答 歩道整備については用地取得や多大な工事費が必要であるため早期の実現は困難と考えています。そのため、既存の道を活かしつつ動線を構築し、牽牛子塚古墳等の歴史資源を軸に安全な歩行環境の確保、民間活力も導入することで戦略的な土地利用を進め、西明日香に新たな賑わいを創出していきたいと考えています。

感想 人の流れ、車の流れをきっちり整備し、さらに公衆トイレを設置していただければ、より良い動線になると思います。

その他の質問

小中学校の登校から下校に至るまでの一連の熱中症対策と、体育など学習環境の確保で小学校のランチルームなどの利活用について提案させていただいたが、その後の検討状況は？



よしかわ ひろあき
吉川 磨佐弘

人口減少型社会について

問 対応はどのように考えていますか。

答 若い世代の定住促進、子育て環境の充実、移住定住支援、人口の維持など、可能な限り人口増加につながる取り組みに努めてまいります。それらの施策を行ったうえで人口減少の進行も見据え、少ない人口の中でも地域社会と行政サービスを維持していける持続可能な仕組みづくりを整えていく必要性があると考えています。

要望 村の活性化と賑わいのある地域づくりをお願いします。

観光・まちづくり施策について

問 特産品の開発について

答 農業の特産品の開発につきましては、耕作放棄の未然防止、農家のモデル構築を目指して、地域

振興公社に業務を委託しています。

要望 村の生産者が儲かる特産品の開発をお願いします。

問 インバウンドへの対応はどのように考えていますか。

答 世界遺産登録されますとインバウンドの方は増えると考えています。来ていただくことによって、観光閑散期が標準化されることを期待しています。役場職員や観光客に実際に接する事業関係者を対象にグローバル化と異文化への理解、対応力の向上を目的とした研修を実施する予定です。

要望 地域に経済効果の生まれる体制を考えていただきたい。

問 賑わいのまちづくりと受入体制

答 村全体で賑わいを創出していくことが重要であると考えています。受入体制として駐車場への適切な誘導、モビリティの導入、新しい地域交通の再編も重要事項として検討します。

要望 地域住民の安心・安全の確保をお願いします。



やなぎたに のぶこ
柳谷 信子

幼稚園の預かり時間の拡大と教育の質向上を！

問 令和8年度の幼稚園運営における人件費、教育の質向上のための研修計画、預かり時間の拡大可能か。

答 職員4名増員で、人件費は3,200万円増加。研修は月1〜2回以上を予定し、教育・保育の質を高めていきます。預かり時間の拡大については、改修工事終了後の来年1月以降、保護者のニーズを把握した上で検討します。

要望 現場の混乱を防ぐため、こども園移行へ向けて段階的な預かり時間の拡大を強く求めます。職員間の円滑なチームワークを期待します。



世界遺産登録を見据えたオーバートリズム対策は？

問 飛鳥駅前や石舞台周辺の渋滞解消に向けた具体策は？

答 飛鳥駅前・渋滞要因となっている「あすか夢販売所」の出入り口を交差点から離れた東側へ移設する計画です。駐車場内に車の滞留スペースを確保し、安全性向上と緩和を図ります。国道については引き続き県へ駅前北進の右折レーンの延伸を要望します。

石舞台周辺・秋の繁忙期に観光バスの予約制を導入。実証実験としてバス専用の乗降場を設置し、効率的な運行を促します。自家用車の予約制も検討中です。

駐車料金・バス乗車券・施設入場券をセットにした「まるごと共通券」を販売し、車両流入をコントロールしたいです。民間施設や周辺自治体と協力し、パークアンドライド（※）の導入も検討したいです。

要望 「明日香まるごと博物館」が渋滞のない観光成功事例となるよう、万全な対策を！！

パークアンドライド…目的地手前で車を止め、公共交通機関に乗り換えて移動する手法



おざき ひさやす
尾崎 久泰

水道最新情報！



問 水道の節水について 防災無線で節水を求めている理由は？

答 例年に比べ、雨が降らず、水源である大滝ダムの水位が非常に下がっている。今後、農繁期に取水制限が生じる可能性がある。里、県の水道企業団から要望があった。



提案 村のホームページから、水道企業団の最新情報を見るには5回もクリックする必要があります。（すぐに見られるよう）トップページの「緊急・災害情報」への掲載・バナーの設置をしては？

答 速やかに対応する。

物価高騰対策！

◎水道料金の減免（物価高騰対策）の取り止めについて

問 補正予算の一千万円の減額の理由は？

答 水道企業団から、他市町村との足並みをそろえるため、取り止めの要望があった。

問 村民の負担を公平に軽減するには、明日香応援券の増額など、村民の皆さまに喜んでいただける別の方法があったのではないかと？

答 調整について時間のない中での制度設計だったが、物価高騰対策は今後も続くと思うので、今回の結果も踏まえ、より村民に還元できようと考えていきたい。

要望 行政の都合で、村民が不利益を被らないよう、今後の物価高騰対策の際にぜひ補っていただきたい。強く強く要望する。

その他

- ①消費税減税が村財政に与える影響、試算について
- ②12月議会でお願したデジタル分野などの補助金の申請状況について
- ③「ふるさと住民登録制度」の活用について（提案）
- ④地域社会DX推進パッケージ（計画策定支援）事業の活用について（提案）

ふるさと住民登録制度

ふるさとに思いを寄せる人などが、簡単に、アプリで登録でき、地域経済の活性化や地域社会の維持を目指す国の制度。本年から本格動し、国は、10年で1,000万人、将来1億人規模の登録を目指している。亀岡市や天草市など、国に先駆けて導入している自治体もある。

地域社会DX推進パッケージ（計画策定支援）事業

総務省が、デジタル技術を用いて地域課題を解決したい自治体に対し、専門家を派遣し、地域DX推進や実装計画づくりを支援する事業。財政力指数（=自治体の税収だけでどのくらい運営できるかの指標）1未満の小規模自治体が対象であるため、本村（財政力指数0.22 令和6年度）も対象となり、費用負担なく、5カ月程度の支援を受けることができる。



まつもと としふみ
松本 年史

トータルケアステーションについて

問 トータルケアステーションとよく言われていますが、本村のトータルケアステーションは、どのようなことを計画されているのでしょうか。

答 これから先、2035年ぐらい、いわゆる団塊の世代の方々が85歳から90歳ぐらいになられるとき、村がどういう状態になっているのかというのを考えると、対応できる体制を今から3年から5年かけて準備していかなければならぬと思います。また、そのときに何を求められるかということも考えたときには、医療と介護とがもっと一体的に動かなければならないと思っています。医療・介護・福祉等の対応を村の中心部でひとつにまとめて、いろいろ困った人がすぐに来ていただけるよう

な場所、それが福祉センターであり、トータルケアステーションだと考え、在宅医療と介護を含めた拠点整備事業を計画をしているところです。

問 その在宅医療と介護を含めた拠点整備に係る費用や、できあがったからのランニングコストをどう考えておられますか。

答 トータルで考えたとき、財源の問題も当然でてきます。そういうこともあって、一からつくるものではないと思っています。しかし、もう整備せざるを得ないと思っていますので、時間をかけながら一番有利な制度を利用しながら進めていきたいと考えています。

要望 この在宅医療と介護を含めた拠点整備の基本構想と計画に、病児保育のこともしっかりと入れ、若い子育て世代も支援するようお願いします。



もりもと よしひで
森本 吉秀

物価高から暮らしを守る対策を

問 物価高騰で暮らしが深刻。国保税滞納も増えている。寄り添った支援と対策を。

答 被保険者である村民の生活状況に配慮しながら丁寧な納付相談を進めていきたい。

問 物価高騰対策でなぜ防犯灯のLED化や防犯カメラへの補助が対象になるのか。

答 物価高騰によって犯罪が増加する可能性が高まるこのこと今年度から「安全・安心」の国のメニューに追加された。

過疎対策の計画見直しを

問 4月から始まる今後5年間の村の「過疎地域発展計画」の柱は。

答 年間30人の社会増、年間5万人の宿泊増などを計画の基本として進めたい。

問 御園地区だけに偏った住宅開発を見直し、各集落の空家対策に

重点を置いた対策を。
答 いおり野地区の開発も終わり、今後は空き家バンクの活用などを含めて過疎地対策の計画策定を進めたい。

開庁から3年、庁舎のあり方総点検を

問 庁舎は住民にとっての最後の灯り。新庁舎建設時に掲げた7つの理念からの総チェックを。

答 1つの庁舎に集約した新庁舎の利点を生かして住民サービスの向上に努めたい。

問 防災拠点、交流棟活用の改善を。

答 開庁時から指摘されている共有スペースの活用については運用も含めて改善が必要と考えている。

要望 ①明日香村への移住希望者に応えた農園付き集合住宅などの計画策定を。
②物価高騰対策として水道料金の補助を。

③小学校登下校時や学童保育所の安全対策を。
④庁舎建設で氾濫リスクが増した平田川の洪水対策・河川改修を。

⑤高松塚壁面が新施設完成まで4年間見られなくなる。企画や情報発信の強化を。

文教厚生委員会

- ◎小西 森本 章裕 唯史 ○森川 昌彦 吉川 磨佐弘 石田 雅則
- ◎委員長 ○副委員長

1. 本委員会における付託議案の採決

令和7年度明日香村一般会計補正予算(第7号)について、令和7年度明日香村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について、令和8年度明日香村一般会計予算について、令和8年度明日香村国民健康保険特別会計予算について、令和8年度明日香村後期高齢者医療特別会計予算について、令和8年度明日香村介護保険特別会計予算について、明日香村幼保連携型認定こども園整備工事請負契約の締結についての議決

全会一致 可決

2. 委員会における質疑・要望事項

問 子育て政策は住居や仕事とも関係しますが、部署間の連携はできていますか

答 緊密な横の連携はまだ不十分だと思っておりますので、強化したいと考えています。

問 飛鳥京跡苑池の整備状況はどうなっていますか。

答 現在、設計の細部見直しを行なっているところです。県に対して住宅から非常用の車両などが通

れるような園路設計を要望しています。

問 飛鳥ハーフマラソンの実行委員会についてですが、大きな会議だけでは議論が深まらないと思います。今後どうしていくべきかなどの建設的な議論を深める場が必要ではありませんか。

答 現場の声を反映して改善をしている部分もありますが、そういう場所が必要と認識しています。

問 教員不足が社会問題ですが、明日香村ではどのように認識していますか。

答 教員の人事権は県にありますので、村としてこういう人材が欲しいなど、村長や教育長から言うべきことはかなり強く言っていると思います。全体的に教員不足であり、村としても村費講師の募集を出していますが、厳しい状況です。

問 旧庁舎をはじめとした古い施設の整理の進捗はどうなっていますか。

答 各施設については長期的な視点での整理も必要で、決まっていないう課題もあることから少し時間がかかるといふことにご理解をいただきたいと思います。

総務経済委員会

- ◎森本 尾崎 吉秀 久泰 ○松本 年史 柳谷 信子 石田 雅則
- ◎委員長 ○副委員長

1 本委員会における付託議案の採決

(1) 村行政組織条例、一般職の職員の給与に関する条例、村火入れに関する条例、村消防団員等公務災害補償条例等

全会一致 可決

(2) 令和7年度一般会計補正予算(第7号)及び整備基金・飲料水供給施設事業特別会計補正予算

全会一致 可決

(3) 令和8年度一般会計及び整備基金等の3特別会計・下水道事業会計予算

全会一致 可決

(4) 明日香村過疎地域持続的発展計画の策定

全会一致 可決

2 委員会における質疑・要望事項

問 熊対策の緊急統御についての周知や訓練をどうしていくのか

答 熊対策は未経験の領域ですが新年度に訓練は実施したい

問 空き家バンクは5軒程度しかなく、制度を動かす対策は

答 仲介手数料補助の引き上げ

(上限10万円を15万円)を考えた

問 夢市の指定管理者は夢耕社なのに1階全部を再委託する理由は

答 村としては再委託先の決定は指定管理者が自由に選択できる状況です。

要望 飛鳥ブランドの認証制度について制度設計を

住民監査請求をふまえて補助金の適正化を

竹林整備などの環境を生かした体験ツアーなど検討を

グリーンスローモビリティに暑さ対策を

駐車場の料金を村内でできる限り統一していくために村のリーダーシップを

ふるさと納税についても消費費とともに、体験型のこと消費に力注いでほしい



グリーンスローモビリティ…時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両を含めた総称。

世界遺産と 村民生活の調和 特別委員会

◎尾崎 久泰 ○森本 唯史
小西 章裕 森川 昌彦 吉川 磨佐弘
柳谷 信子 石田 雅則 松本 年史
森本 吉秀

◎委員長 ○副委員長

1 現状報告

①現在、イコモスによる審査を受けている段階。具体的には、昨年9月の現地審査で確認された内容を、改めて書面で再確認されている状況。

②本年、3月5日、6日にユネスコの日本政府代表部の加納特命全権大使（川佐渡の金山の登録

において、世界遺産委員会委員国との交渉に最前線で関わられた方）が飛鳥・藤原の構成資産候補の視察を行われた。

③この後、イコモスによる評価結果の勧告が例年5月ごろに行われる予定。

④順調に進めば、世界遺産委員会での登録の可否の決定が、本年7月19日から29日の世界遺産委員会の中で審議がされる予定。

2 「飛鳥・藤原の宮都」構成資産候補の経緯について（報告）

現在、構成資産候補は、19資産（村内15資産）となっているが、今後、増減の可能性は？

答 顕著な普遍的価値（OUV）を強化する要素が新たに確認され

ば、構成資産が追加される可能性はある。

一方、価値を支える要素が失われれば削除や登録抹消の可能性もあるが、適切な保全が前提であり、自然災害などを除けば削除は基本的に考えにくいとされている。

3 これまで議会の一般質問や委員会での議論された主な論点整理一覧（抜粋）

①駐車場問題（確保、管理方法等）

②オーバートーリズム対策（主要拠点の渋滞緩和、パークアンドライドなど）

③観光客への法定外税（駐車場料金の変動制有料化、宿泊税など）の賦課

④インバウンド対策
⑤観光客のマナー問題（ポイ捨て、自転車マナーなど）

⑥民間ライドシェアについて
⑦村民の機運醸成、盛り上がりについて

⑧世界遺産登録後のランニングコストの試算について

⑨世界遺産を活用する団体、事業者の活性化促進などについて

⑩グリーンスローモビリティについて

⑪観光ガイドについて

⑫世界遺産登録を契機とした、ふるさと納税の拡充について

⑬世界遺産登録に関わる新年度予算案について

⑭世界遺産登録決定に関わってのマンパワー確保と住民参加の加速について

⑮高松塚新施設整備計画の見直しについて

⑯パブリックビューイングについて

4 今後の本特別委員会の方針

①村議会では、これまで一般質問や委員会を通じて、様々な課題について行政と丁寧な議論を重ね、対応策を検討してきた。

②しかし、当該議論や対策は、実際に村で暮らす村民の実情に合ったものでなければ実効性に欠け、机上の議論だけでは不十分である。

③については、一定の論点整理が進んだこの段階で、村民の皆さまのご意見を広くお聞きしたい。

④議会主催の車座（明日香座）という方法もあるが、参加者が限られたり、意見に偏りが生じる懸念がある。

⑤そこで、より多くの方が気軽に意見や要望を伝えられるよう、広報「あすか」5月号（本年4月末配布）に村民アンケートを折り込み、村民の皆さまからのご意見をお聞きする（関連して、村への訪問者のご意見もお聞きする）。

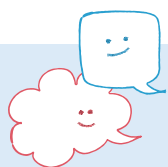
⑥5月24日まで、アンケートを実施し、回収する。

⑦5月下旬から6月上旬にアンケート結果を集計する。

⑧6月中旬に、第3回の特別委員会を開催する。

⑨6月議会において、村民等のアンケート結果を踏まえ、議会で精査した、提言書（要望書）を村側へ提出する。





あなたの声を行政に!!



「村のここに困っている」「もっとこうなったらいいな」。そんな皆さんの意見や願いを議会にお聞かせください。

■ 直接話せる「村民議会懇談会」

毎月第3火曜日の午前9時30分から正午まで、「村民議会懇談会」を開いています。議員が直接皆さんの声をお聞きする場ですので、日頃感じていることや、ちょっとした疑問でも構いません。

事前の申し込みは必要ありませんので、どうぞお気軽にお越しください。

場 所 明日香村役場 交流棟 正副議長室

開催日	●2026年	●2027年
	6月16日(火)	1月19日(火)
	7月21日(火)	2月16日(火)
	8月18日(火)	3月16日(火)
	9月15日(火)	4月20日(火)
	10月20日(火)	5月18日(火)
	11月17日(火)	6月15日(火)
	12月15日(火)	

6月定例議会から録画によるネット配信を行うことになり、新年度予算に26万円が予算化されました。

また、議員の研修会への参加を奨めることや、議員のタブレット使用についても検討を進めていくことになりました。

今後、昨年から議論されている村議会議員の定数や報酬についても検討を進めていきますので、ご意見お寄せください。

議会改革検討部会報告

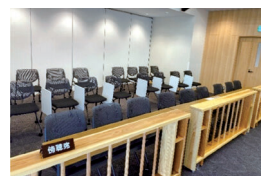
議会改革検討部会

開かれた議会をめざし活動中

村民のニーズに応えるため、村議会の改革に議員全員で取り組んでいます。

定例会傍聴のご案内

行政への知識を深め、議会活動、村の方針などを知ることができます。



問い合わせ 議会事務局 (☎54-2107)

編集後記

初夏のさわやかな風が、明日香の田園を吹き抜ける季節となりました。村民の皆さま、いかがお過ごしのことでしょうか？

さて、「明日香村議会だより」は本号で第13号を迎えることができました。これも、ひとえに、毎号手に取ってくださる村民の皆さま、関係者の皆さまのおかげに他なりません。心より感謝御礼申し上げます。

本号は新年度最初の発行にあたるため、業務受託者を公募型プロポーザルにより選定しました。その結果、厳正な審査を経て、昨年度と同じ印刷会社を引き続き、ご担当いただくこととなりました。

一方で、以前の村民アンケートのもとに、本号から、「表紙のリニューアル」「紙面増」「各議案への解説文の付与」などの変更を行いました。

今後も、村民の皆さまに、議会の内容を、より身近にわかりやすく感じていただくよう努めてまいります。

また、村ホームページでの本会議事録の公開や、今後の本会議インターネット配信も見据え、紙面とデジタルを組み合わせた情報発信にも積極的に取り組んでまいります。

今後とも「明日香村議会だより」へのご理解とご支援をお願い申し上げます。時節柄、くれぐれもご自愛くださいませ。

明日香村議会 広報部会

部会長 尾崎 久泰

柳谷 信子

森川 昌彦

森本 唯史

小西 章裕

吉川 磨佐弘